

平成30年2月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	H30年2月 数 量 (トン)	H30年2月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生 鮮	ま ぐ ろ (本まぐろ)	養殖の扱いが減少しましたが、来月はメキシコ産主体の入荷になります。	15	2,808	95%	93%
2		め ば ち	前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価は前年並みでした。	2	1,885	88%	97%
3		は ま ち	前年同月と比べ取扱数量は大幅に減少し、平均単価はやや上昇しました。	26	1,059	63%	110%
4		あ じ	九州中心の入荷でしたが、前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価は前年並みでした。	54	487	92%	102%
5		い か	山陰中心の入荷となりました。単価安のため取扱数量は大幅に増加しました。	54	660	143%	84%
6		さ ば	近海物中心の入荷となりました。前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価はやや上昇しました。	46	446	86%	108%
7	冷 凍	め ば ち	前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価はやや上昇しました。	54	1,274	86%	106%
8		い か	八戸産中心の入荷でしたが、前年同月と比べ取扱数量は大幅に減少し、平均単価はやや上昇しました。	16	1,034	69%	109%
9		さ ば	前年同月と比べ取扱数量は減少し、平均単価はやや上昇しました。	11	455	77%	106%
10	加 工	さ け ま す	原料が少ないため、前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価はやや上昇しました。	66	1,090	89%	111%

【増減基準】

- ①前年並み : (+-)5%以下
- ②や や : (+-)6~20%
- ③形容詞なし: (+-)21%~30%
- ④大 幅 : (+-)31%以上